

令和5年度由利高原鉄道生活交通改善事業計画
(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業)

1. 事業の目的・必要性

毎年冬季の積雪の影響で矢島駅構内、電灯線のコンクリート柱が傾斜傾向にある。
このままでは、コンクリート柱が倒れ第三者に被害が出る恐れがあるため、コンクリート柱4本を撤去及び電灯線地中化工事を実施し、安全確保を図るものである。

2. 事業の定量的な目標及び効果

経常赤字(100,353千円)を生じている中、地域公共交通確保維持改善事業費補助制度等を活用し、老朽化した鉄道施設の改修・更新を行うことにより、約16万9千人(年間利用者)の輸送の安全を向上させる。

3. 事業の内容

別紙に記載

4. 事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

令和5年度事業費(総額)		4,500千円
負担額	国	1,125千円(負担割合1/4)
	秋田県	3,375千円(負担割合3/4)

5. 計画期間

別紙に記載

6. 協議会の開催状況と主な議論

・令和5年4月3日 第1回由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会
(協議会の構成)

関係都道府県、市町村	秋田県、由利本荘市
関係交通事業者、施設管理者等	由利高原鉄道株式会社
国	東北運輸局

由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会
由利高原鉄道株式会社

令和5年度当初予算 鉄道施設総合安全対策事業について
(鉄道軌道安全輸送設備等整備事業)

1. 事業内容

- ① 電路保存 矢島駅構内電灯線地中化工事（事業費 4,500千円）
コンクリート柱4本を撤去し、電灯線をトラフに入れ地中化工事を実施する。
この工事により、安全を確保するものである。

2. 事業費および財源内訳

区 分	事 業 費	財源内訳	
		国 費	県
1. 電路保存 矢島駅構内電灯線地 中化工事	4,500,000	1/4 1,125,000	3,375,000
計	4,500,000	1,125,000	3,375,000

令和5年度補助事業実施計画書（鉄道軌道安全輸送設備等整備事業）

補助対象事業者名 由利高原鉄道株式会社

(単位：円)

区分	工事内容	補助対象事業の 着手及び完了予定日	補助対象経費の配分		補助金額	備考	
				配分額			
5	電路保存費	電灯線地中化 矢島駅構内 電灯線地中化工事 機器類据付 トラフ各種等 低圧ケーブル LED投光 撤去一式 トラフ各種 コンクリート柱4本	交付決定日 ～ 令和5年11月30日	1)本工事費（資産の購入を含む）	4,500,000	1,125,000	
				2)附帯工事費 3)補償費			
				合計	4,500,000	1,125,000	
計					4,500,000	1,125,000	

(添付書類)

- (1) 生活交通確保維持改善計画又は生活交通改善事業計画の写し
- (2) 補助対象経費に係る見積書及び補助金額の算出基礎
- (3) その他申請に必要な書類

